

(別添資料1)

事業所名 どんぐりこどもの家コッコレ放課後等デイサービス 支援プログラム 作成日 2026 年 9 月 1 日

法人（事業所）理念		子ども達一人ひとりの大切な命を守り、心身ともに健やかに育つよう、子どもの最善の利益を守り、地域に愛され親しまれる事業所を目指します。							
支援方針		・安心して通える環境づくり…子どもが毎日笑顔で安心して通所できる環境を整え、遊びや活動を通じて自主性を育みます。 ・基本的生活習慣の定着…食事、排泄、着脱などの生活習慣を支援し、自立した生活に向けた力を育てます。 ・社会性の育成…友達や大人との関わりを通じて、人を信頼する心や思いやりの気持ちを育てます。							
営業時間		9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	身の周りの事を自分で行う経験を増やし、必要に応じて支援を受けながら、できる事を少しずつ増やしていきます。							
	運動・感覚	・体力を養い、感覚統合を促進します。 ・バランスボールやトランポリンを用いた体幹トレーニングを取り入れる。戸外遊び（公園や散歩）で自然と触れ合いながら、体を動かす習慣を形成する。タッチ遊びや感覚刺激遊び（スライム作り等）を通じて感覚調整を支援します。							
	認知・行動	・認知的な理解を深め、自分の行動をコントロールできる力を養います。 ・本人に合った学習方法や環境を整え、見通しを持って課題に取り組む力を身につけるとともに、できたことを自信につなげ、主体的に学習に取り組めるよう支援していきます。							
	言語・コミュニケーション	・自分の気持ちや考えを適切に表現し、他者と交流できる力を育てます。 ・自分の気持ちや要求を、言葉や身振りなど本人に合った方法で相手に伝えられるよう支援していきます。							
	人間関係・社会性	・仲間と協力したり、思いやりを持った関わりを築けるようにします。 ・集団活動のルールや約束を理解し、相手の気持ちを考えながら安心して活動に参加できるようにしていきます。 ・自分の得意・苦手なことへの理解を深め、安心して自分の思いを表現するとともに、気持ちの切り替え方や落ち着く方法を少しずつ身につけられるよう支援していきます。							
家族支援		・家庭での取り組みを支援するため、個別面談や家庭訪問を通じて保護者の意見を共有します。保護者の悩みに寄り添い、学校や家庭、事業所が連携して成長を支えられるように支援していきます。					移行支援	・学校や家庭、関係機関と連携しながら、本人の気持ちや状態に配慮し、安心して活動や人との関わりを広げられる環境を整え、将来の自立や社会参加に向けた経験を積めるように支援します。	
地域支援・地域連携		・地域の公園や図書館での活動を通じて、社会参加の場を提供します。 医療機関や学校、児童相談所と連携し、一貫した支援を実現いたします。地域イベントに参加し、地域住民とのつながりを深めていきます。					職員の質の向上	・外部研修の充実（社協、社社会、リトリコ等） ・事業所内研修（OJT）の充実（チューターを中心とした研修） ・専門職同士のコンサルティング	
主な行事等		春：遠足、動物園へゆこう、新幹線にのろう 夏：七夕祭り、プール遊び、秋：秋祭り参加、ハロウィンイベント、ミカン狩り、消防署見学、 冬：クリスマス会、お正月遊び 初詣 年間：誕生日会（月1回）、地域清掃活動（季節ごと）、子ども館へ行こう、図書館へ行こう。							